

平成三十年六月十九日受領
答弁第三六九号

内閣衆質一九六第三六九号

平成三十年六月十九日

内閣総理大臣 安倍 晋三

衆議院議長 大島 理 森殿

衆議院議員逢坂誠二君提出DDHの航空機運用能力向上に係る調査研究に関する質問に対し、別紙答弁書を送付する。

衆議院議員逢坂誠二君提出DDHの航空機運用能力向上に係る調査研究に関する質問に対する答弁書
一から三までについて

お尋ねについては、現時点においても、本年三月二日の参議院予算委員会における小池晃議員の質疑に対する小野寺防衛大臣の答弁において述べられているとおりである。

四及び五について

個別の報道の内容に関し、政府としてコメントすることは差し控えたいが、いずれにしても、防衛省における「DDHの航空機運用能力向上に係る調査研究」の趣旨については、本年三月二日の参議院予算委員会における小池晃議員の質疑に対する小野寺防衛大臣の答弁において述べられているとおりである。

なお、御指摘の自由民主党の政務調査会の提言については、政府としてお答えする立場にない。

六及び七について

政府としては、今後の防衛力の在り方に関して、専守防衛は当然の大前提としながら、平素から不断に様々な検討を行ってきているところであるが、その詳細について明らかにすることは差し控えたい。